

02274	医療人類学		選択
単位数	1	責任教員	梅崎 昌裕
開講ターム	3年S1	開講期間	S1 (2017/04/01-2017/06/04)
曜日・時限	金 (Fri)5 [16:50-18:35]		
科目担当	梅崎 昌裕		
目標・概要	近代医学によって診断される「病気」は、全ての社会で「病気」とみなされるわけではない。逆に、近代医学では「健康」だと診断される人が、社会によっては「病気」だと考えられていることもある。医療人類学は、このような現象を理解するための学問体系である。本講義では、医療人類学の論文・単行本を教材に、教員とディスカッションを行うことにより、医学における医療人類学の意義を理解することを目標とする。		
授業計画	<p>講師：</p> <p>梅崎昌裕 (健康総合科学科・人類生態学)</p> <p>卯田宗平 (国立民族学博物館)</p> <p>田所聖志 (秋田大学)</p> <p>4月7日 オリエンテーション 身体観：病が治癒するというイメージ</p> <p>4月14日 文化相対主義：文化的行動はどこまでゆるされるか</p> <p>4月21日 リスク論：生牡蠣を食べて輸入牛をたべないという理不尽な行動</p> <p>4月28-30日 千葉県勝山市における集中講義・フィールドワーク実習 文化による「病」のとらえ方、プラセボ効果：病は気から？、狂気は異常か、呪術・民間療法、血の汚れ：ニューギニア高地の健康観</p> <p>単位が必要にもかかわらず集中講義・フィールドワーク実習に参加できない学生には、5月12日、19日、26日に補講を実施します。</p>		
授業の方法	医療人類学のキー概念を講義した上で、それに関連した教材をつかった問題の整理をおこなう。さらにグループごとに課題研究を実施し、その成果のプレゼンテーション・議論をおこなう。初回にオリエンテーションをしますので、それに参加した上で履修するかどうか決めてください。		
成績評価方法	毎回の講義の予習、教材の精読、レポート、最終試験を総合的に判断する。		
教科書	波平恵美子『医療人類学入門』（朝日新聞社）		
参考書			
履修上の注意	遅刻・無断欠席をしないこと。		
開講場所等	医学部3号館S106		
メールアドレス	omezaki@humeco.m.u-tokyo.ac.jp		
研究室電話番号			
ホームページ	http://www.humeco.m.u-tokyo.ac.jp/individuals/omezaki/MedAnth.html		
その他			